



日野小だより

令和3年7月2日(金) 第4号

日野小学校の教育目標

豊かな心で
たくましく やりぬく子

かしこい子

やさしい子

たくましい子

活発な活動が、少しずつ戻ってきています！

6月20日(日)をもって岐阜県内への「まん延防止等重点措置区域への指定」や、岐阜市独自の「緊急事態宣言」が解除となりました。最近では新規感染者数も大きく減ってきており、このまま感染再拡大とならないことを願うばかりです。

6月には、1年は「ジャガイモ掘り」、2年は「サツマイモの苗植え」、3年は「中庭の花壇の世話」、4年は「ねんりんピック協力の作品づくり」、5年は「グッバイコロナプロジェクト」、6年は「かがり火活動の運営」と、学年の特徴が表れた活動が進みました。仲間とのかかわりが少しずつ復活しつつあることで、制限がある中でも、子供たちの笑顔が増えてきています。

今後も油断することなく、毎日の手洗いや消毒、マスクの着用、人との距離の確保と三密の場の回避、体調に異変がある場合の登校ストップなど「基本的な感染防止対策」への協力をお願いします。



《3年 ヒマワリ等の移植》

■第1回かがり火活動



日野小では、1年から6年までの縦割り学年でグループを作り、6年生がリーダーとなって遊びなどの活動を進める「かがり火活動」が伝統的に続いています。昨年度はコロナ禍でまったくできなかったのですが、今年度は6月24日(木)に第1回を実施しました。

教室移動の際には、6年生が1年生を迎えに行きました。会場の教室では、まず自己紹介をしました。低学年に視線を合わせるため、しゃがんで話を聞く姿がとても素敵でした。その後はみんなで室内遊びをして楽しみました。このような活動は本当に久しぶりで、みんな大喜びでした。6年生のみなさんも、昨年度の経験はゼロでしたが、新リーダーとして積極的に取り組むことができました。

■「わかあゆスーパー」オープン！

6月24日(木)に、わかあゆ学級の児童が準備をしてきた「わかあゆスーパー(お店屋さん体験)」がオープンしました。それまでに、みんなでどんなお店にしたいか相談して計画を立て、野菜や果物、ケーキなどたくさんの“商品”を色紙などで丁寧に作ってきました。手書きのチラシも作成しました。

当日は、いずみ学級や交流学級の児童や、多くの先生が入替わりながら買い物にきました。わかあゆ学級の児童は、お客さんとの会話や代金の計算などに、笑顔で一生懸命に取り組んでいました。



■校内がパツと明るく！「七夕飾り」

七夕参観に向け、子供たちは短冊に願いを書いたり、折り紙で飾りを作ったりしてきました。

6月29日(火)午前には、PTA本部役員さんが集まり、「笹(模造品)」に短冊や飾りを結ぶ作業をしていただきました。一人2枚ずつの短冊や、段ボール5箱分の飾りを付けるのは大変な作業でした。夕方からは完成した七夕飾りを各クラスの廊下の天井に取り付ける作業もしていただきました。どちらも大変な作業でしたが、本当にご協力ありがとうございました。

翌日の朝、登校してきた子供たちは、「七夕飾り」を見てみんな大喜びです。夢中で自分や友達の短冊を探していました。

7月3日(土)は七夕参観です。一昨年度までの授業参観に比べ、コロナ対策のため制約が多くなっています。無事に参観が進むよう皆様のご協力をお願いします。

